

情報モラル講演会

二月二日（金）七時開目に「情報モラル講演会」が開かれ、一・二年生の全員が体育館にスマホを持って集合しました。

講師は、N I T情報技術ネットワークの篠原嘉一先生でした。「スマホやSNSのトラブルから身を守るためにインターネットと人権」と題してのご講演でした。

生徒会の情報委員長川崎さんが謝辞を述べました。その謝辞を紙上に採録します。また、各クラスの情報委員に講義を聞いての感想を寄せてもらいました。みんなの感想を読むことで、あらためて講演会を思い出してスマホの使用について注意をしたいと思います。



謝辞

情報委員長 五組 川崎 晴香 さん

情報委員長の川崎晴香です。篠原先生、ご講演ありがとうございました。犯罪とは知らずSNSに関わってしまう例がこんなにもあるということに驚かされました。今日の講演では、自分たちがトラブルを起こさないように、そして巻き込まれないようにするための行動の仕方を学ぶことができました。



情報委員の感想

スマホの怖さ

一組 長瀬 万紀 さん

山本 夏蓮 さん

私は友だちと話した話題がその日のTikTokに急に上がってびっくり。私達が、ただ単純に偶然かなと思ってあまり気にしていませんでした。でも今回の講演会でアプリのマイクのアクセスを確認する機会があり、マイクのアクセスが許可されていると、スマホは私たちの会話を聞いて、好みに合わせるがあると学び、あれは偶然じゃなくてスマホに聞かれています。すぐにオフにしました。

牛頭馬頭

二組 川江 隼斗 さん

坂東 倫成 さん

これを書いていく日の朝、支度をし、靴下を履いたとき、足先に違和感があった。中にカメラシがいたのだ。その後は時間がなく、今も部屋のかかいるのだろう。デジタルネイティブと言われる私たちは、さまざまなSNSを使っている。講演会でスマホの確認をしたとき、身に覚えのないログインがあった。情報が洩れることは、いつ誰に見られ、どんな被害を被るか分からない。実際の被害はカメラシより情け容赦のない人から来るのだろう。



講演会で学んだこと

三組 國重 彩花 さん

情報モラル講演会を通して、SNSは使い方に気をつけていないと、意図せず犯罪に巻き込まれたり、加担してしまう可能性があることわかった。SNSはとても身近なものだけれど、危機感を持って利用することが大切だと感じました。また、SNSなどによって、自分の情報がたくさんの人に知られてしまうのを防ぐために、今回教わった設定方法を実践して、少しでも安全にスマートフォンを利用したいと思っています。

四組 大塚和々成 さん

情報モラル講演会を受けて

情報モラル講演会を受けて、SNSを簡単に使う危険性を改めて分かりました。ネットワーク社会である現在、小学生でもスマホを持つような時代に驚きました。気になったことは、インスタやラインに誰かがログインしているか調べるときに、私は大丈夫でしたが周りにはログインされている人が意外にもいたことです。怖いなと思いました。情報モラルを身につけて、危険から自分を守り、他者を尊重し理解することが大切だと学びました。

五組 大隅 志乃 さん

身近な危険

今回の講演会で、自分たちが普段何気なく使っているアプリにもたくさんの危険が潜んでいることを学びました。たとえリスクを完全に防げなくても、どんな危険があるのかを知るだけでも対策はしやすくなると思うので、こういった話を聞ける機会はずっとありたいと感じました。また、就職の際に企業側がSNSのアカウントを特定して、過去の投稿を調べることもあると知って、恐ろしくなりました。私も投稿する内容には重々気をつけようと思いました。

29回生の活躍

昨秋、第47回兵庫県高等学校総合文化祭で放送・映像文化部の上岡さんが奨励賞を受賞しています。おめでとうございます。

放送文化部門 アナウンス小部門 奨励賞 五組 上岡 みちる さん

高校生プレゼンフォーラム

一月二十八日（日）に、兵庫県立大学環境人間学部で「高校生プレゼンフォーラム」が開催されました。昨年末に募集をしたところ、29回生の四名が名乗りを上げてくれました。

当日は、環境人間学部の学部長の先生の挨拶から始まり、一人（もしくは一グループ）七分のプレゼンを行いました。

参加者は、龍野高校、姫路西高校、姫路市立高校、と附属の四校で、発表者は十五グループでした。

附属から参加した四名とテーマは次の通りです。四人とも制限時間をしっかり守っていて、良く練習していることがわかる素晴らしい発表でした。フォーラムでの発表や他校の参加者のことなどを参加者に報告してもらいます。

プレゼンのテーマと発表者（発表順）

A会場

「効率よく小テストの成績を伸ばそう！」
「あなたは書く派？読む派？」

「地域創生と商店街再生」
「生活をよりよくするのは？」

一組 高松 航大 さん

B会場

「プラスチックの使用量を削減する」
「水グミのパッケージ」

五組 後藤 美温 さん

「食」を用いた外来種問題の解決法を確立する」
五組 米本 春樹 さん

プレゼンの報告

最後まで読んでね

五組 藤田 湧喜 さん

赤ポインターがない！ プレゼンスライドに謎のミスが!? などと小さなトラブルはあったが、無事終えられたプレゼンフォーラム。今回はその中でも、興味深かったプレゼンを紹介しよう。一つ目は姫路市に長期滞在する外国人観光客を増やそう、というプレゼンだ。一三〇人もの人にインタビューをしたという行動力はすごい。二つ目はカタツムリの殻に関するプレゼンだ。彼女のカタツムリ愛はすさまじく、学校で一人研究するその熱意の大きさには感服した。最後はやはり米本さんのプレゼンだろう。普通は食べられないような生物や植物を美味しく食べようという、生物班の彼ならではの内容だった。カメラやザリガニなどに興味がある方は、彼の元を訪ねてほしい。



今後の行事予定（2年生関連）

2月		
13日（火）	入試会場準備	16:00 下校
14日（水）	生徒登校禁止	
15日（木）	〃	高校入試
16日（金）	〃	
19日（月）	〃	帰寮日
20日（火）	普通授業	高校合格者発表
23日（金）	天皇誕生日	
26日（月）	5・6限卒業式	式場準備
27日（火）	卒業式予行	表彰式
28日（水）	第28回卒業式	
3月		
1日（金）	第5回定期考査	初日
7日（木）	〃	最終日
	寮大掃除・役員改選	
8日（金）	生徒休業日	
13日（水）	6・7限消費生活出前授業	
15日（金）	中学校義務教育修了式	
	高校は生徒休業日	
18日（月）	午前 球技大会	
19日（火）	小論文模試・教科書販売	
20日（水）	春分の日	
22日（金）	終業式・追認考査	